

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
350008	X-21-B-3-350008	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	
国際政治史	黒田 俊郎							

授業目的

20世紀前半のヨーロッパ国際政治史を題材に国際政治を歴史的に考察する際の基本事項を理解すること。また国際学部ディプロマポリシーのうち、「グローバルな課題に批判的な問題意識と建設的な眼差しをもって向きあう実践的な態度を獲得」することに資することを目標とする。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】授業の全体像の提示。ジョレス、ブリアン、ブルムという三人のフランスの政治家に着目し、彼らの思想と行動とその結果をヨーロッパを舞台に考察し、第一次世界大戦～第二次世界大戦期における戦争と平和の問題を検討する。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第2回 【授】第一次世界大戦前史。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第3回 【授】ジャン・ジョレス概説。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第4回 【授】第一次世界大戦とジャン・ジョレス①。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第5回 【授】第一次世界大戦とジャン・ジョレス②。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第6回 【授】第一次世界大戦とその影響。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第7回 【授】1920年代概説。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第8回 【授】アリスティード・ブリアン概説。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p>	<p>第9回 【授】1920年代とアリスティード・ブリアン①。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第10回 【授】1920年代とアリスティード・ブリアン② 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第11回 【授】1930年代概説。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第12回 【授】レオン・ブルム概説。 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第13回 【授】1930年代とレオン・ブルム① 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第14回 【授】1930年代とレオン・ブルム② 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第15回 【授】第二次世界大戦とその影響 【前・後】【予習復習に4時間】第1回を例外として、前回の授業内容をよく理解しておくこと</p> <p>第16回 【授】定期試験。</p>
--	---

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

成績評価方法は、受講生の数に連動して決める。少人数の場合は、毎回の授業への参加に基づき、人数が中規模の場合は、期末レポートに基づき、大人数の場合は、期末筆記試験に基づくことを原則として、最終的には受講生と相談して決めることとする。なお成績評価に関するフィードバック方法は、少人数の場合には、個別にメール等で授業参加の講評を伝えることを、人数が中規模な場合及び大人数の場合は、ポータルや掲示にてレポートや試験の最優秀答案を公表し、講評を加えることを原則とする。

教科書参考書

教科書は使用しない。参考書等は授業の中で適宜紹介するが、とりあえず何冊か挙げておくことにする。君塚直隆『近代ヨーロッパ国際政治史』(有斐閣)。細谷雄一『国際秩序』(中公新書)。岡義武『国際政治史』(岩波現代文庫)。斉藤孝『戦間期国際政治史』(岩波現代文庫)。

受講に当たっての留意事項

上記成績評価方法記載事項に留意して受講の有無を決めること。

学習到達目標

国際政治を歴史的に考察する際の基本事項を理解すること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習